

第30回 中国四国 GHP 研究会

謹啓

時下の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第30回の研究会は、「統合失調症」をメインテーマとして開催する運びとなりました。特別講演は、岡山大学学術研究院医歯薬学域 精神神経病態学教室教授 高木 学先生にお願いしております。今回の特別講演では、「統合失調症の鑑別と治療-自己免疫性脳炎の知見も含めて-」の演題名で御講演いただく予定です。

ご多忙のことと存じますが、何卒ご出席賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

日時：令和5年9月30日(土) 16:00~19:00

形式：COVID-19の影響を鑑み、広島配信会場とWeb中継のハイブリッド開催を予定

【広島配信会場】ホテルチューリッヒ東方2001(<https://hzt2001.com/>)

※感染拡大の状況により、開催方法が変更になる可能性があります。

参加費：1名につき1,000円予定

振込口座：広島銀行 八丁堀支店 普通 3471405

振込先名(漢字)：中国地区総合病院精神医学研究会 代表者 和田 健

(現地参加、Web参加どちらも事前振込にて徴収させていただきます。

事前振込がない場合はWeb入室できませんのでご注意ください。)

【一般演題】16:00-17:40

座長：呉医療センター・中国がんセンター 精神科 町野 彰彦 先生

①『精神症状による脱力が疑われた重症筋無力症を併発した統合失調症の症例』

徳島大学大学院医歯薬学研究部 精神医学分野 中瀧 理仁 先生

②『20年余り解離症状として経過観察されていたNPSLEの症例』

山口大学大学院医学系研究科 高次脳機能病態学講座 原 佳那子 先生

③『急激に生じた脱抑制行動により統合失調症発症が疑われた副腎白質ジストロフィ症例』

医療法人スリーエス 林田 麻衣子 先生

<Coffee brake 17:40-18:00>

【特別講演】18:00-19:00

座長：倉敷中央病院 精神科 土田 和生 先生

『統合失調症の鑑別と治療-自己免疫性脳炎の知見を中心に-』

岡山大学学術研究院 医歯薬学域 精神神経病態学教室 教授 高木 学 先生

共催：中国四国 GHP 研究会/Meiji Seika ファルマ株式会社

代表世話人 和田 健 (広島市立広島市民病院 精神科)

当番世話人 土田 和生 (倉敷中央病院 精神科)

以下のいずれかの方法で、事前申込みをお願い致します。

お申込み期日：2023年9月28日（木）迄

① 二次元バーコードからのお申込み

右の二次元バーコードを読み取っていただくと、
『事前登録フォーム』が起動します。



② メールアドレスへのご連絡

ご施設名・ご芳名を記載の上、

下記メールアドレスまでメールを送付ください。

送付先：rie.kai@meiji.com（Meiji Seika ファルマ株式会社 加井宛）

Meiji Seika ファルマ株式会社 加井 行

FAX：082-541-2322

第30回 中国四国 GHP 研究会

●ご所属： _____

●ご芳名： _____

●ご参加形式： 会場（ホテルチューリッヒ東方 2001） ・ WEB

●メールアドレス： _____

受領後、視聴 URL をご案内致します